社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和07年12月24日

計画の名称	堺市における快適な生活環境の整備（第4期）		
計画の期間	令和０８年度　～　令和０９年度　(2年間)	重点配分対象の該当	
交付対象	堺市		
計画の目標	本市では、定住性の高いゆとりある快適なまちづくりをめざして、現在まで、都市の安全性・健康性・利便性などの確保に向けた都市基盤整備を進めている。 その中で、緑地の保全、創出等にあたっては、本市における緑に関するマスタープランである「堺市緑の基本計画」に基づき、都市公園の整備、緑地の保全、創出に繋がる様々な施策を進めている。 今後も継続的にこれらの施策を進め、「住んでみたい、住み続けたい」と思える良好な居住環境を創出し、快適な生活環境の創出を実現する。 また、緑の基本計画については、令和6年度の都市緑地法の改正や上位・関連計画の改定等など、社会情勢の変化等に即した計画とするため改定を行うこととする。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	210	A	210	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7	―	R9
1	緑の基本計画素案作成			
	緑の基本計画の素案の作成 0%（作成前）→100%（作成後）	0%	%	100%
2	東区の一人あたり都市公園面積：2.31㎡/人→2.34㎡/人			
	東区の一人あたり都市公園面積（㎡/人） 東区の一人あたり都市公園面積（㎡/人）＝ 堺市東区内の既開設都市公園面積（㎡）/堺市東区の人口（人）	2㎡/人	㎡/人	2㎡/人

備考等	個別施設計画を含む	―	国土強靱化を含む	―	定住自立圏を含む	―	連携中枢都市圏を含む	―	流域水循環計画を含む	―	地域再生計画を含む	―

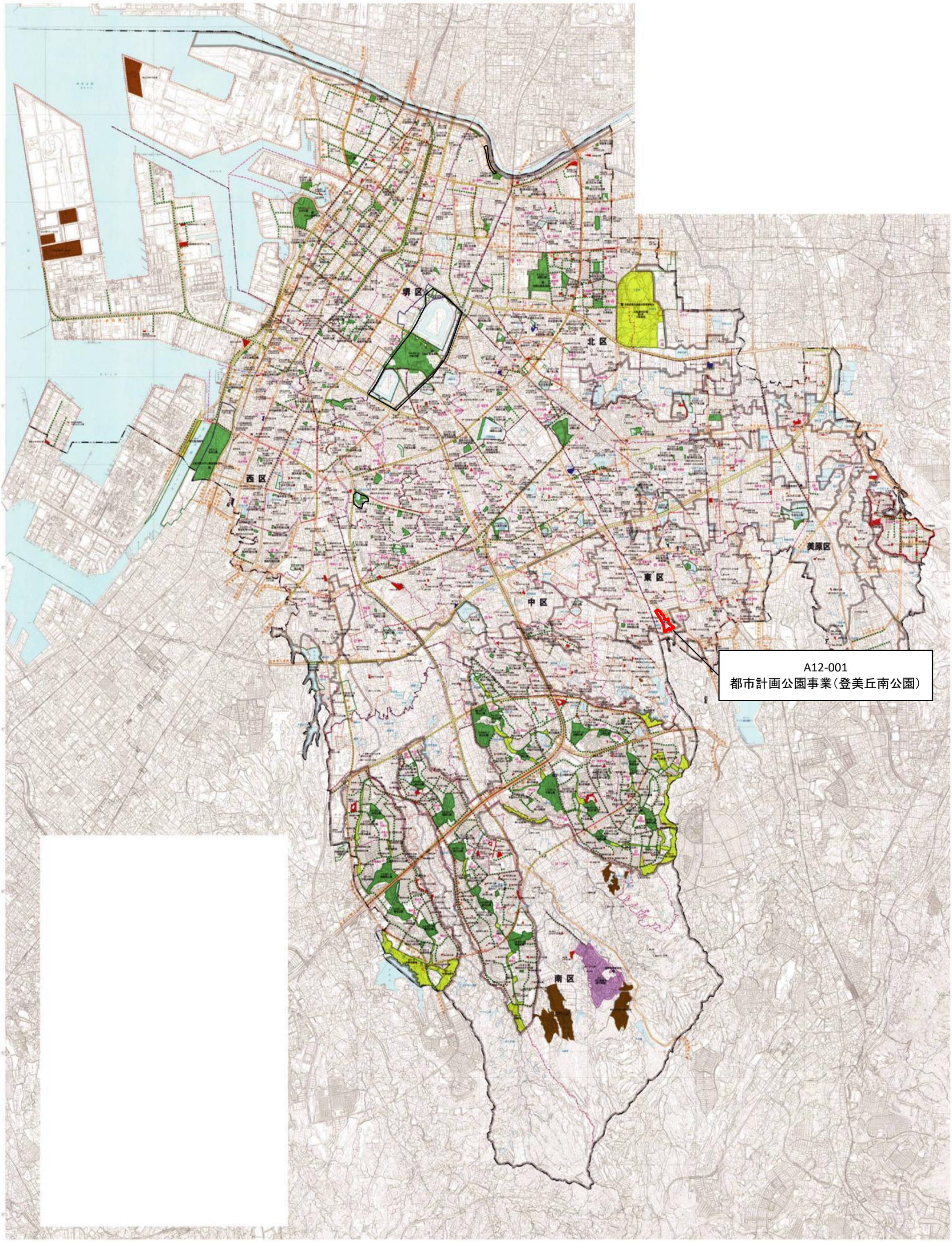
案件番号：　0000705595

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R08	R09	R10	R11	R12	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	堺市	直接	堺市	－	－	都市計画公園事業（登美丘南公園）	施設整備	堺市	■	■				200	7.06	－
	A12-002	公園	一般	堺市	直接	堺市	－	－	堺市公園事業特定計画調査	緑の基本計画改定に係る検討・素案の作成	堺市	■					10		－
											小計						210		
											合計						210		

（参考図面）

計画の名称	堺市における快適な生活環境の整備（第4期）		
計画の期間	令和8年度～令和9年度（2年間）	交付対象	堺市



事前評価チェックシート

計画の名称： 堺市における快適な生活環境の整備（第4期）

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性	
①上位計画等との整合性　１）上位計画等と整合性が確保されている。（上位計画名：堺市都市計画マスタープラン、堺市緑の基本計画　等）	○
I.　目標の妥当性	
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性）　１）本市の課題を踏まえた目標となっている。	○
I.　目標の妥当性	
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性）　２）本市のまちづくりに必要な施策に位置づけられている。	○
II.　計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と定量的指標の整合性　１）計画の目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
④定量的指標の明瞭性　１）定量的指標は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II.　計画の効果・効率性	
④定量的指標の明瞭性　２）定量的指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II.　計画の効果・効率性	
⑤目標と事業内容の整合性　１）計画の目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
⑤目標と事業内容の整合性　２）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
⑥事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性　１）十分な事業効果が確認・期待されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
⑥事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性　２）事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III.　計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性）　１）計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III.　計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性）　２）計画について住民や民間事業者等との間で合意が形成されている。	○
III.　計画の実現可能性	
⑧地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）　１）住民等から事業実施についての要望がある。	○
III.　計画の実現可能性	
⑧地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）　２）計画について住民・民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	○

案件番号：0000705595